

2021年3月3日
(1/2)

ダイハツ、DNGA海外展開の第1弾となる商品を市場投入 ～マレーシアで新型コンパクトSUV「Ativa」を発売～



ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は3月3日、DNGA海外展開の第1弾として、ダイハツのマレーシアにおける自動車生産・販売の現地合弁会社であるプロドゥア（セランゴール州）からコンパクトSUVの国民車、新型「Ativa（アティバ）」を発売した。

新型「Ativa」は、2019年に日本で発売したコンパクトSUV「ロッキー」をベースに、プロドゥアとダイハツの協力によりマレーシア市場に最適な形に作り上げた新商品であり、ダイハツの新世代のクルマづくり「DNGA (Daihatsu New Global Architecture)」による海外展開第1弾商品である。DNGAは、軽自動車を基点に小型車まで、設計思想を共通化した「一括企画開発」を採用しており、日本およびアセアンを中心とした新興国において、グローバル商品としてベースを共通化しながら、現地ニーズに最適にお応えできる商品として市場投入できるクルマづくりを進めてきた。ダイハツは今後もDNGA商品の海外展開を予定しており、競争力の高いDNGA商品を投入することで、より多くのお客様のニーズにお応えしていく。

プロドゥアは、1993年にダイハツとの協業により創業した、小型車を中心としたマレーシア第二の国民車メーカーであり、2006年から2020年まで15年連続でマレーシア国内販売シェアトップを獲得している。また、これまでもプロドゥアは、商品開発から生産、調達、販売にわたる構造改革を実施し、「アジア」「ベザ」「マイヴィ」「アルズ」といった、現地最適かつ競争力の高い小型車を市場へ投入してきた。近年世界的に人気の高まっているSUVタイプの新商品である「Ativa」を皮切りに、今後も「良品廉価」「最小単位を極める」「先進技術をみんなのものに」の3つの価値を提供するDNGA商品を順次ラインナップに加えることで、より幅広いお客様のご要望にお応えする。

ダイハツは今後もDNGA商品を、アセアンを中心とした新興国へ展開することで、各地域での自動車の普及および産業、人材育成に貢献し、お客様に生活に寄り添った企業を目指す。

【新型「A t i v a」の主な特長】

1. デザイン : SUVらしい力強くアクティブなデザイン
2. パッケージ : 小回りの利くAセグメントのコンパクトサイズと広い室内空間の両立
3. 安全性能 : マレーシア専用に設定した衝突回避支援システム「スマートアシスト(現地名: Advanced Safety Assist)」
4. 基本性能 : DNGA新プラットフォームや新ユニット(ターボエンジン+D-CVT)による、快適な走りや乗り心地などの高い基本性能
5. 経済性 : 国民車に相応しいお求めやすい価格

※車名の由来: Advance, Technology, Intelligent, Versatile & Adventure の頭文字を取った言葉であり、新型車の持つ魅力とアクティブなライフスタイルを表現

【主要諸元】

駆動方式	FF (Front engine, Front wheel drive)
エンジン	1KR-VET (ターボ) (1リットル(998cc))
トランスミッション	CVT (D-CVT)
乗員定員 (名)	5
全長×全幅×全高 (mm)	4,065 × 1,710 × 1,635

【目標販売台数】

3,000台/月

【希望小売価格 (マレー半島)】

61,500リンギット～72,000リンギット

(日本円: 約162万円～約189万円 (1リンギット=26.3円 (3月2日正午時点) で換算))

【生産工場】

PGMSB (プロドゥア・グローバル・マニユファクチャリング)

以 上